

# 2015年12月期 通期決算

2016年2月5日

**AGC** 旭硝子

■2015年12月期 通期決算	P.3
1. 業績のポイントと主要項目	P.4
2. セグメント別・地域別の状況	P.21
■2016年 通期業績の見通し	P.33
付属資料	P.39

# 2015年12月期 通期決算

# 1. 業績のポイントと主要項目

**売上高**                    **13,263億円**    (前期比 220億円の減収)

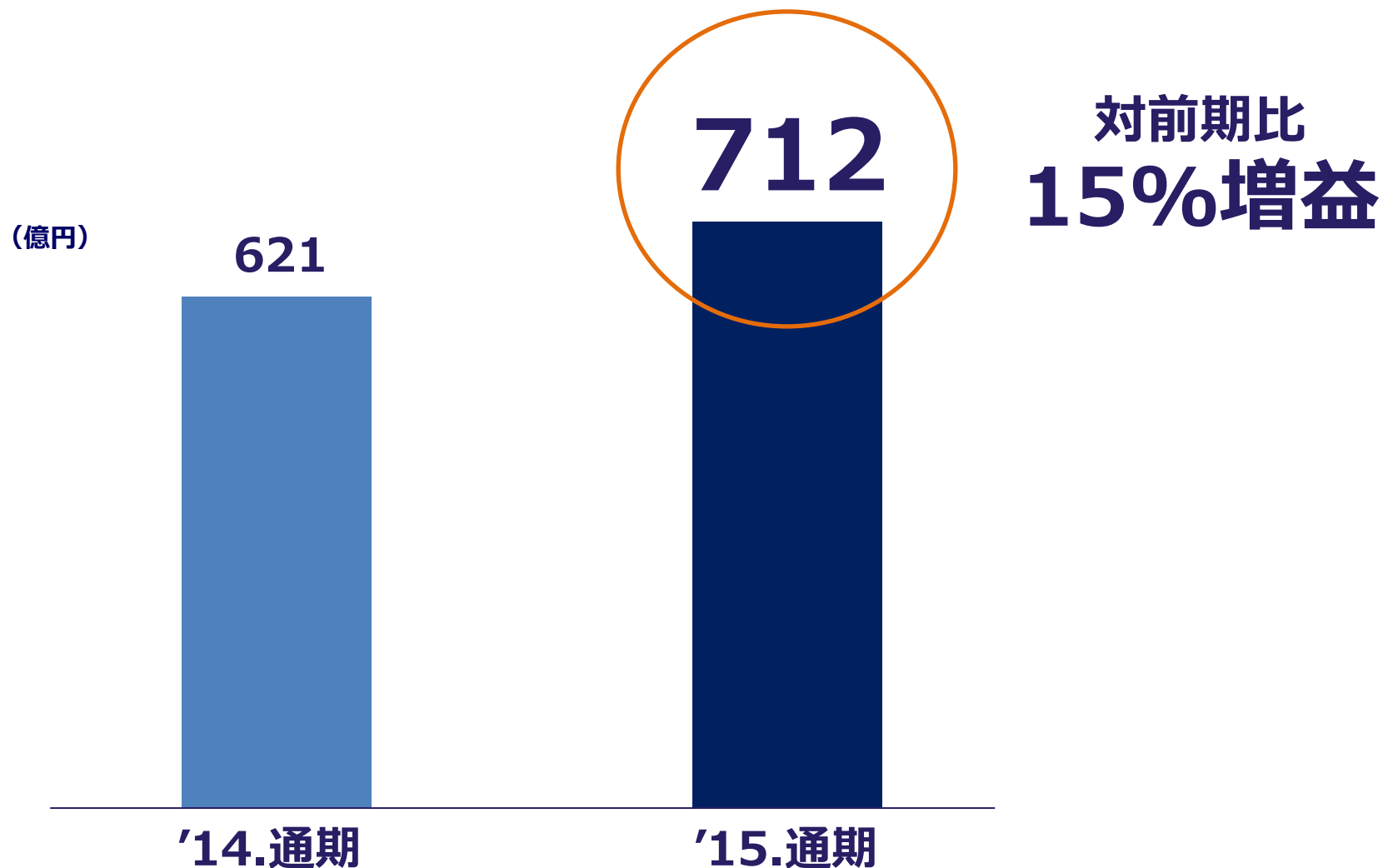
**営業利益**                **712億円**      (同 90億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

**当期純利益**            **429億円**      (同 270億円の増益)

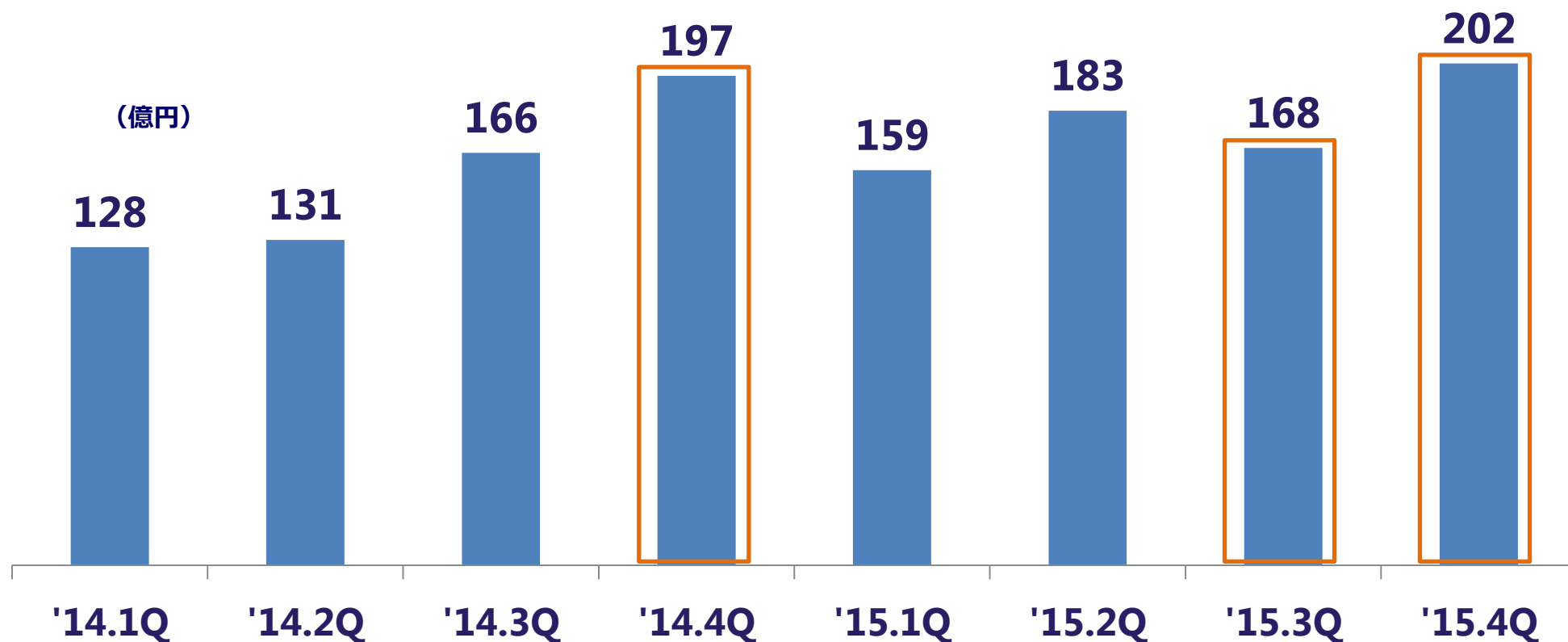
- ✓ 円安などの増収要因があったものの、ディスプレイ事業が減収になったことから、売上高は減収
- ✓ 事業構造改革の効果、原燃材料安の影響等から営業利益は増益
- ✓ 年金制度改定による退職後給付制度改定益などの計上により  
当期純利益は増益

## 【通期営業利益】



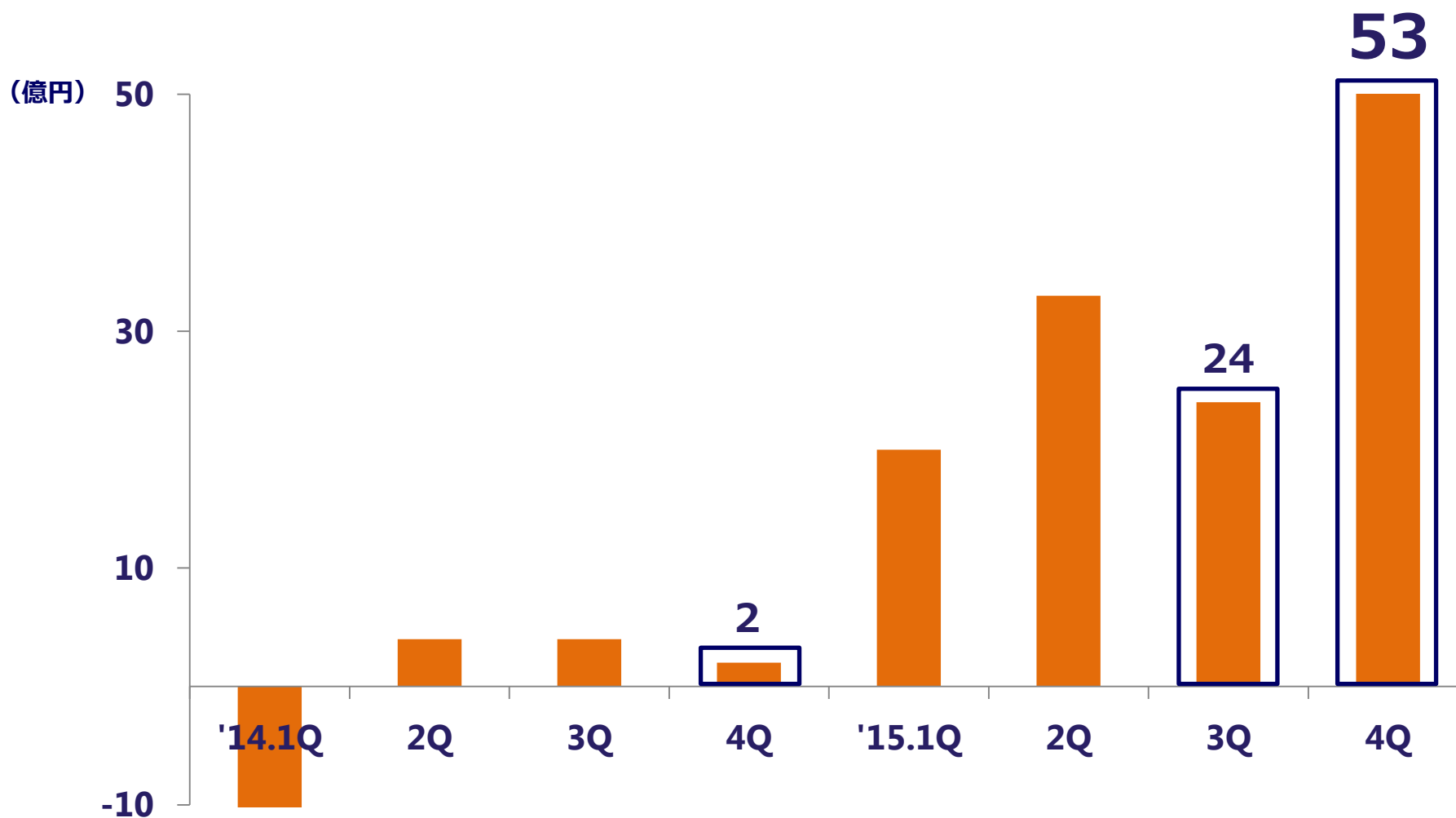
## 【第4四半期営業利益】

- ◆対前年同期比・前四半期比で増益
- ◆原油ヘッジ損発生も額は3Qより減少



## 【ガラスセグメント営業利益推移】

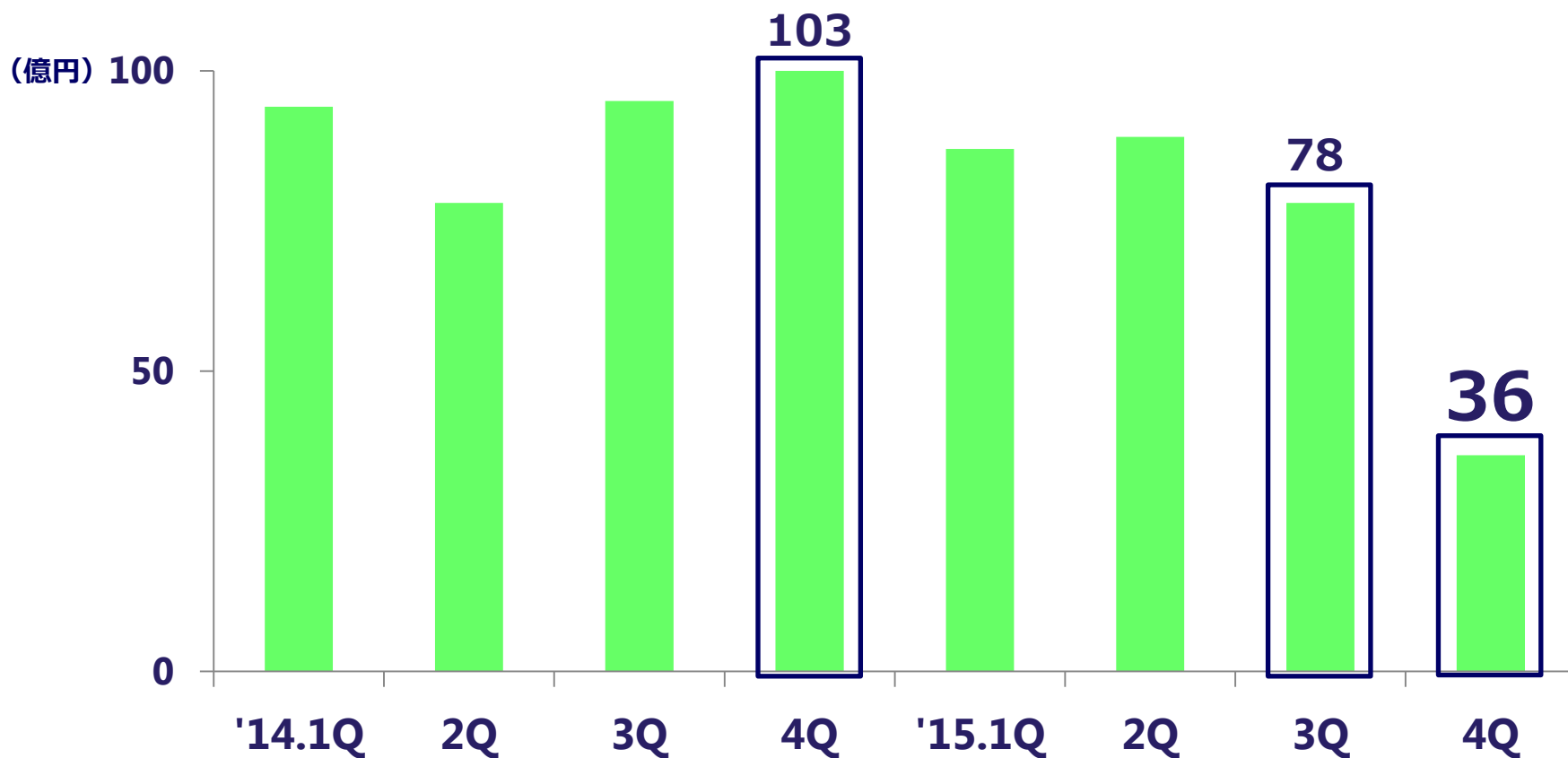
◆需要期を迎え、前年同期比・対前四半期比で増益





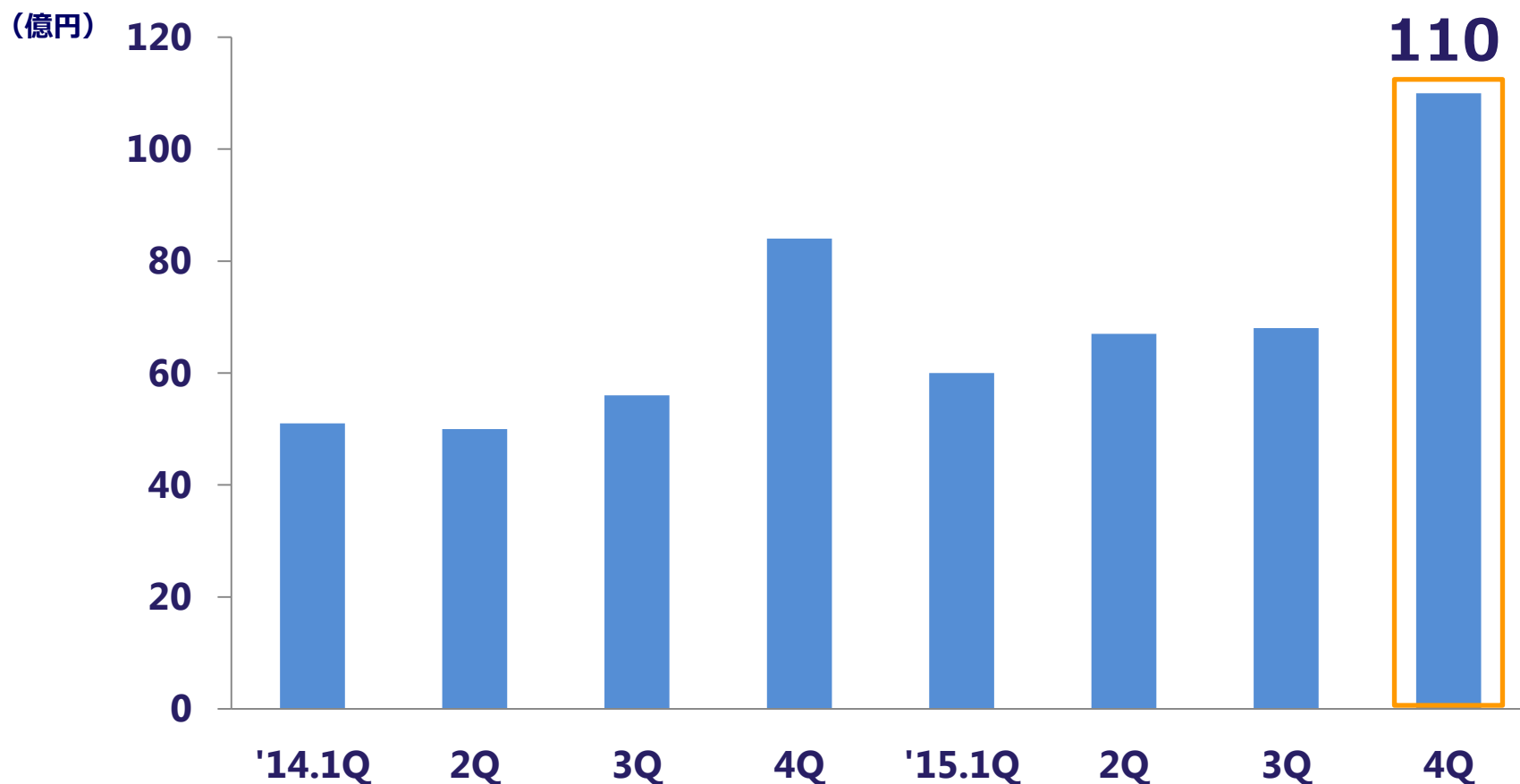
**【電子セグメント営業利益推移】**

- ◆液晶用ガラス基板、ソーラー用ガラス、電子部材等の出荷減等により前年同期比・前四半期比減益

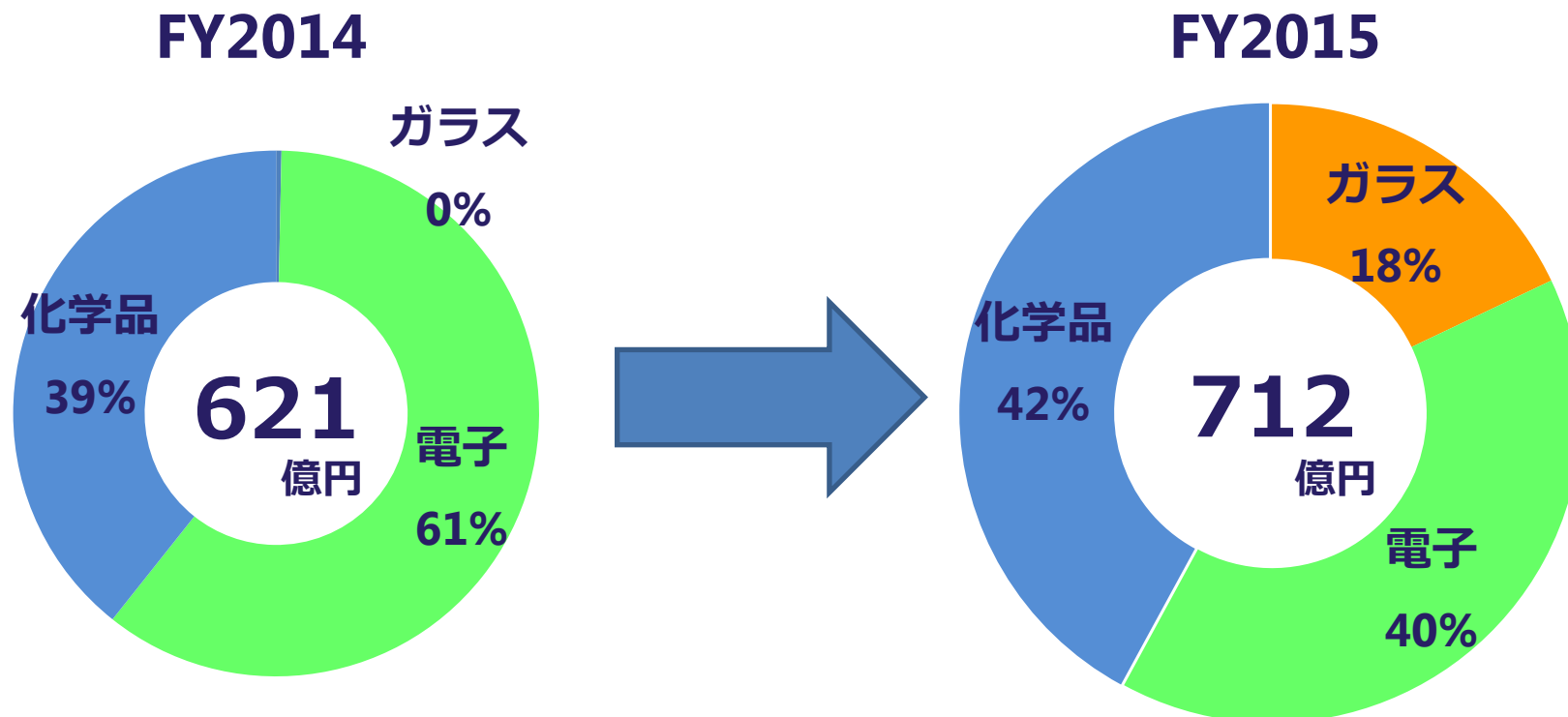


**【化学品セグメント営業利益推移】**

- ◆海外クロールアルカリ事業のスプレッド改善等により、  
対前年同期比・前四半期比で増益

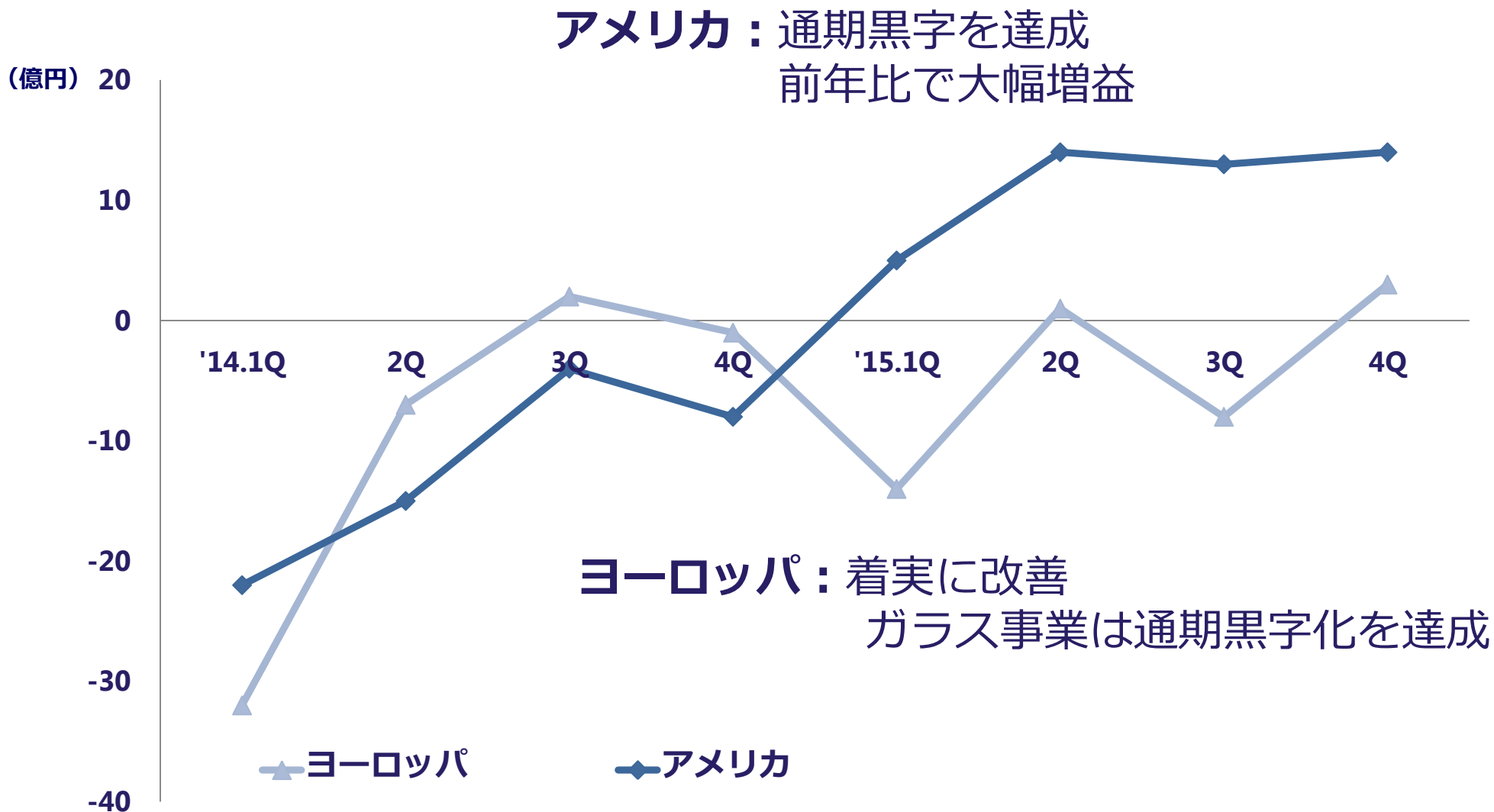
**過去最高益**

## 【事業別営業利益】



バランスのとれた収益構造に

## 【ヨーロッパ・アメリカ地域営業利益トレンド】



(億円)

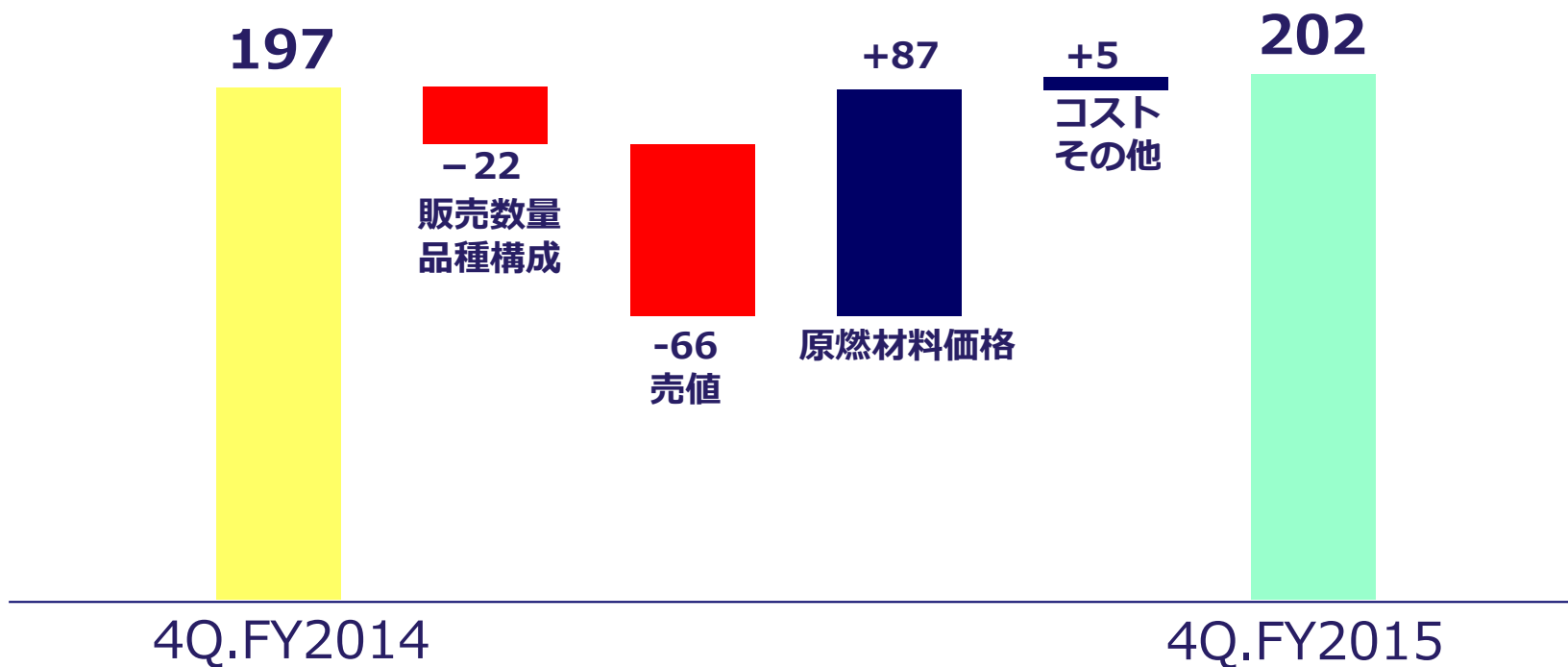
		FY2014	FY2015	増減	増減%
<b>売上高</b>		13,483	<b>13,263</b>	-220	-1.6%
<b>営業利益</b>		621	<b>712</b>	+90	+14.6%
<b>税引前利益</b>		412	<b>845</b>	+434	+105.3%
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		159	<b>429</b>	+270	+169.6%
<b>一株当たり配当金 (円)</b>		18	<b>18</b>		
<b>営業利益率</b>		4.6%	<b>5.4%</b>		
<b>ROE</b>		1.4%	<b>3.9%</b>		
<b>為替レート</b> (期中平均)	JPY/USD	105.85	<b>121.05</b>		
	JPY/EUR	140.42	<b>134.31</b>		
<b>原油</b>	\$/BBL(Dubai)	96.5	50.9		

	4Q			通期			(億円)
	FY2014	<b>FY2015</b>	増減	FY2014	<b>FY2015</b>	増減	
売上高	3,541	<b>3,367</b>	-174*	13,483	<b>13,263</b>	-220*	
営業利益	197	<b>202</b>	+5	621	<b>712</b>	+90	
その他収支	-59	<b>-58</b>		-181	<b>148</b>		
事業利益	138	<b>143</b>	+5	440	<b>859</b>	+419	
金融収支	6	<b>-1</b>		-29	<b>-14</b>		
税引前利益	144	<b>143</b>	-2	412	<b>845</b>	+434	
法人税等	56	<b>126</b>		207	<b>382</b>		
当期純利益	88	<b>17</b>	-71	205	<b>463</b>	+258	
親会社の所有者に 帰属する当期純利益	75	<b>2</b>	-73	159	<b>429</b>	+270	
非支配持分に 帰属する当期純利益	13	<b>15</b>		46	<b>34</b>		

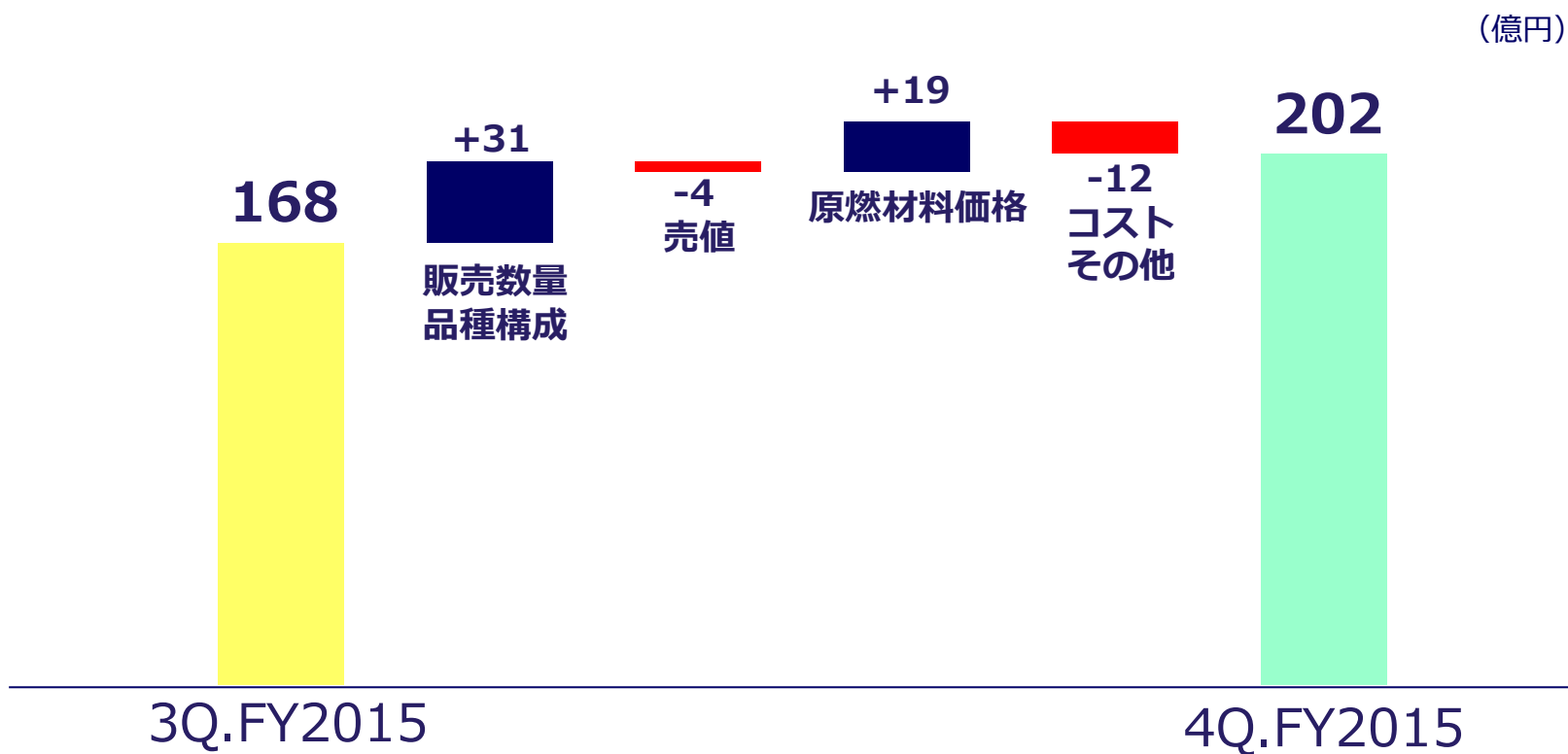
\* うち、為替差影響は、4Q 売上高 -36億円、通期 売上高 +350億円

前年同期比 5 億円増益

(億円)



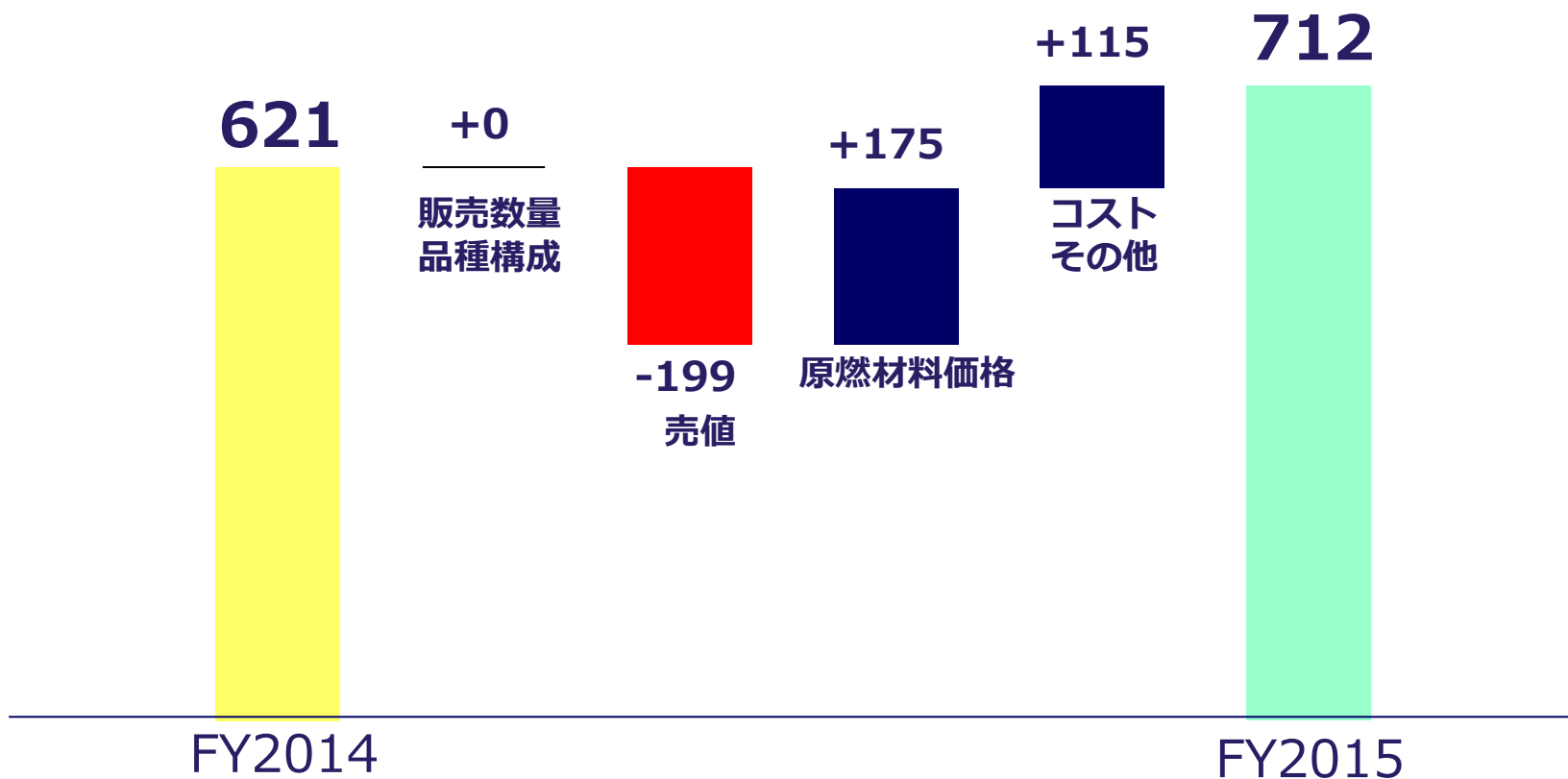
前四半期比 34 億円増益





前期比 90億円増益

(億円)



	FY2014	FY2015	増減 (億円)
現金及び現金同等物	697	<b>1,048</b>	+352
棚卸資産	2,395	<b>2,354</b>	-41
有形固定資産・無形 資産及びのれん	11,283	<b>10,440</b>	-843
その他	6,399	<b>6,071</b>	-328
<b>資産合計</b>	20,773	<b>19,913</b>	-861*
有利子負債	4,993	<b>4,687</b>	-305
その他	3,976	<b>3,588</b>	-388
<b>負債の部</b>	8,968	<b>8,275</b>	-694
親会社の所有者に 帰属する持分合計	11,131	<b>10,942</b>	-190
非支配持分	674	<b>696</b>	+22
<b>資本の部</b>	11,805	<b>11,638</b>	-167
<b>負債及び資本合計</b>	20,773	<b>19,913</b>	-861*
<b>D/E比率</b>	0.42	<b>0.40</b>	

\* うち、為替差影響は、-922億円

	(億円)	
	FY2014	FY2015
税引前利益	412	<b>845</b>
減価償却費及び償却費	1,372	<b>1,374</b>
運転資金増減	36	<b>110</b>
その他	-461	<b>-457</b>
<b>営業活動によるCF</b>	<b>1,358</b>	<b>1,872</b>
<b>投資活動によるCF</b>	<b>-1,088</b>	<b>-1,160</b>
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>270</b>	<b>712</b>
有利子負債増減	-789	<b>-151</b>
支払配当	-162	<b>-208</b>
その他	4	<b>5</b>
<b>財務活動によるCF</b>	<b>-947</b>	<b>-354</b>
<b>現金等に係る換算差額</b>	<b>46</b>	<b>-6</b>
<b>現金等の増加額</b>	<b>-630</b>	<b>352</b>

	FY2014	FY2015 (億円)
<b>設備投資額</b>	1,182	<b>1,251</b>
ガラス	419	<b>423</b>
電子	457	<b>294</b>
化学品	301	<b>527</b>
セラミックス・その他	5	<b>8</b>
<b>減価償却費</b>	1,372	<b>1,374</b>
ガラス	483	<b>483</b>
電子	659	<b>647</b>
化学品	207	<b>220</b>
セラミックス・その他	25	<b>25</b>
消去	-2	<b>-1</b>
<b>研究開発費</b>	448	<b>389</b>

\* 組織改正を反映し、14年の設備投資額及び減価償却費のセグメント内訳を調整しているため前年度の公表数値と異なります。

## 2. セグメント別・地域別の状況

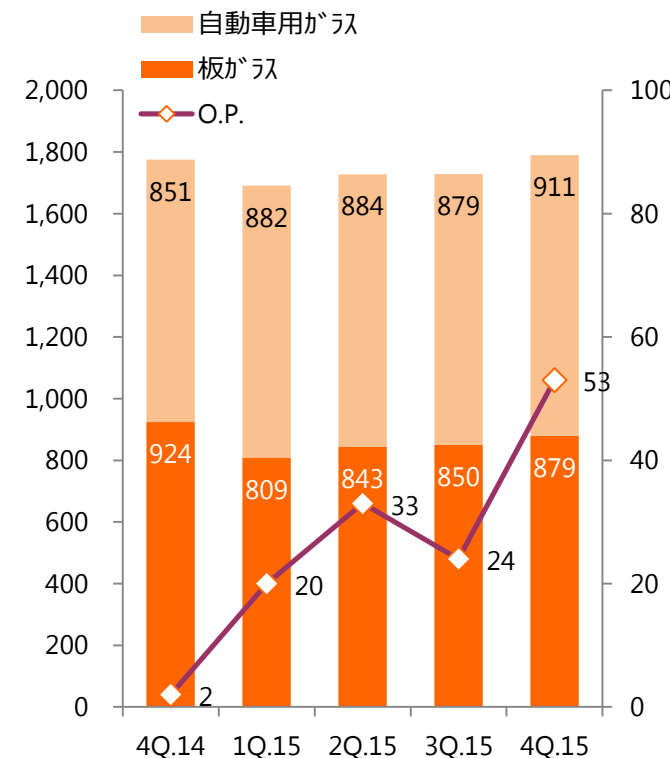
# ガラス セグメント (1)

(億円)

	4Q			通期		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	1,775	<b>1,781</b>	+6	6,863	<b>6,929</b>	+66
営業利益	2	<b>53</b>	+51	-2	<b>130</b>	+133

売上高の内訳		小計					消去
			日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ		
ガラス	4Q	1,781	799	307	710	-35	
	通期	6,929	3,006	1,272	2,824	-174	
板ガラス	4Q	879	345	108	443	-24	
	通期	3,381	1,227	480	1,789	-115	
自動車用ガラス	4Q	911	457	200	269	-15	
	通期	3,556	1,783	793	1,036	-57	
セグメント内調整	4Q	-9	-3	-0	-2	-4	
	通期	-7	-4	-0	-2	-2	

## 四半期推移



\* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整しているため前年度の公表数値と異なります。

## 【通期 前年対比】

### 〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア：日本の消費税増税の反動などで出荷減
- アメリカ：出荷は堅調
- ヨーロッパ：西中欧の出荷は堅調も、東欧は需要減で減少

### 〔自動車用ガラス〕

- 日本・アジアの一部の国や東欧などで自動車生産台数は減少したものの、西欧の回復や北米の堅調な需要に加え円安の効果もあり、当社販売も増加

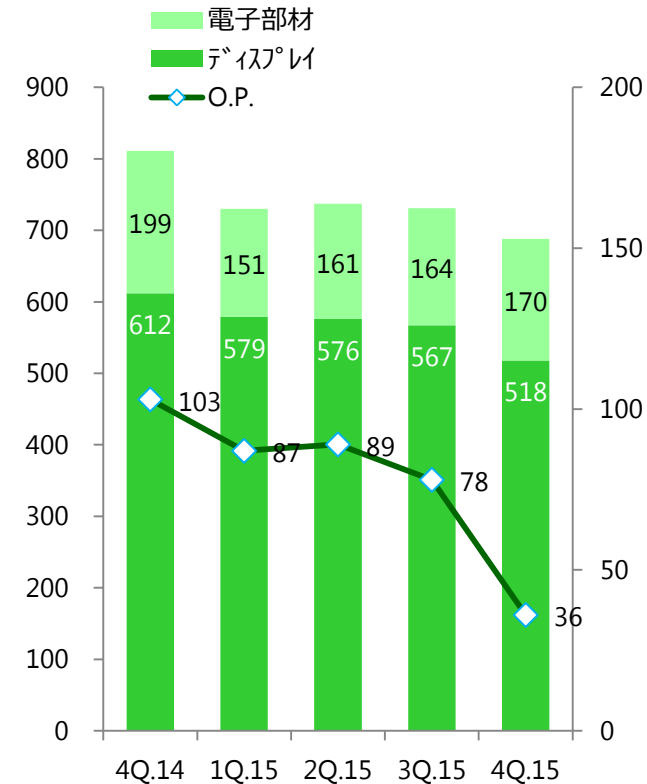
(億円)

	4Q			通期		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	811	<b>687</b>	-123	3,197	<b>2,886</b>	-311
営業利益	103	<b>36</b>	-67	370	<b>290</b>	-80

## 売上高の内訳

ディスプレイ	4Q	518
	通期	2,240
電子部材	4Q	170
	通期	646

## 四半期推移



\* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整しているため前年度の公表数値と異なります。



## 【通期 前年対比】

### 〔ディスプレイ〕

- 液晶用ガラス基板の出荷は増加したものの、製品価格下落の影響あり
- ディ스플레이用特殊ガラスの出荷は増加
- PDP関連製品の出荷終了により売上減

### 〔電子部材〕

- 半ばまでは堅調に推移したものの、一部製品が当第4四半期以降に前年に比べ減少

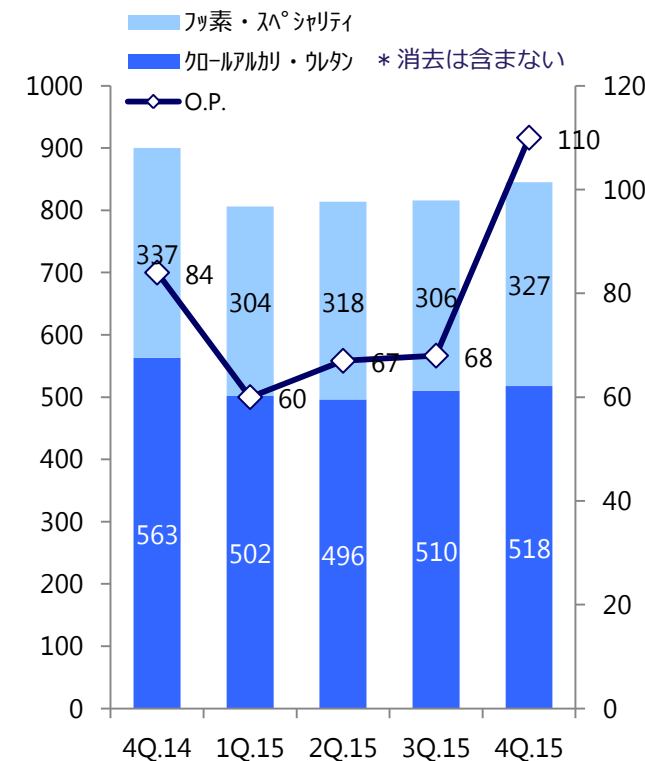
(億円)

	4Q			通期		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	875	<b>820</b>	-55	3,172	<b>3,185</b>	+12
営業利益	84	<b>110</b>	+25	241	<b>305</b>	+64

## 売上高の内訳

クロールアルカリ・ウレタン	4Q	518
	通期	2,025
フッ素・スペシャリティ	4Q	327
	通期	1,255
消去	4Q	-25
	通期	-95

## 四半期推移



\* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整しているため前年度の公表数値と異なります。

## 【通期 前年対比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- 出荷は堅調に推移

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 一部製品で出荷減少

# セグメント別業績 前年同期比較

	4Q			通期			(億円)
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減	
<b>売上高</b>	3,541	<b>3,367</b>	-174	13,483	<b>13,263</b>	-220	
ガラス	1,775	<b>1,781</b>	+6	6,863	<b>6,929</b>	+66	
電子	811	<b>687</b>	-123	3,197	<b>2,886</b>	-311	
化学品	875	<b>820</b>	-55	3,172	<b>3,185</b>	+12	
セラミックス・その他	206	<b>204</b>	-2	808	<b>681</b>	-127	
消去	-125	<b>-125</b>	-0	-557	<b>-418</b>	+139	
<b>営業利益</b>	197	<b>202</b>	+5	621	<b>712</b>	+90	
ガラス	2	<b>53</b>	+51	-2	<b>130</b>	+133	
電子	103	<b>36</b>	-67	370	<b>290</b>	-80	
化学品	84	<b>110</b>	+25	241	<b>305</b>	+64	
セラミックス・その他	7	<b>3</b>	-4	11	<b>-16</b>	-26	
消去	0	<b>-1</b>	-1	2	<b>1</b>	-1	

# セグメント別業績 前四半期比較

	3Q. FY2015	4Q. FY2015	増減	増減%
	(億円)			
<b>売上高</b>	3,310	<b>3,367</b>	+57	+1.7%
ガラス	1,730	<b>1,781</b>	+51	+3.0%
電子	731	<b>687</b>	-44	-6.0%
化学品	791	<b>820</b>	+29	+3.6%
セラミックス・その他	153	<b>204</b>	+51	+33.7%
消去	-95	<b>-125</b>	-31	-
<b>営業利益</b>	168	<b>202</b>	+34	+20.1%
ガラス	24	<b>53</b>	+29	+120.9%
電子	78	<b>36</b>	-41	-53.2%
化学品	68	<b>110</b>	+41	+60.2%
セラミックス・その他	-4	<b>3</b>	+7	-
消去	1	<b>-1</b>	-2	-

# 地域別業績 前年同期比較

	4Q			通期 (億円)		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
<b>売上高</b>	3,541	<b>3,367</b>	-174	13,483	<b>13,263</b>	-220
日本・アジア	2,488	<b>2,350</b>	-138	9,398	<b>9,163</b>	-235
アメリカ	383	<b>371</b>	-12	1,399	<b>1,548</b>	+149
ヨーロッパ	782	<b>755</b>	-27	3,130	<b>3,018</b>	-112
消去	-112	<b>-109</b>	+3	-445	<b>-467</b>	-22
<b>営業利益</b>	197	<b>202</b>	+5	621	<b>712</b>	+90
日本・アジア	292	<b>258</b>	-34	1,036	<b>980</b>	-56
アメリカ	-8	<b>14</b>	+22	-49	<b>45</b>	+94
ヨーロッパ	-1	<b>3</b>	+4	-38	<b>-18</b>	+19
消去	-1	<b>-1</b>	+1	3	<b>-5</b>	-8
地域共通費用	-84	<b>-72</b>	+12	-331	<b>-290</b>	+41

(億円)

	3Q. FY2015	4Q. FY2015	増減	増減%
<b>売上高</b>	3,310	<b>3,367</b>	+57	+1.7%
日本・アジア	2,275	<b>2,350</b>	+75	+3.3%
アメリカ	401	<b>371</b>	-30	-7.6%
ヨーロッパ	738	<b>755</b>	+16	+2.2%
消去	-105	<b>-109</b>	-4	-
<b>営業利益</b>	168	<b>202</b>	+34	+20.1%
日本・アジア	235	<b>258</b>	+23	+9.6%
アメリカ	13	<b>14</b>	+0	+1.3%
ヨーロッパ	-8	<b>3</b>	+11	-
消去	-1	<b>-1</b>	-0	-
地域共通費用	-73	<b>-72</b>	+1	-

売上高	全社計*	ガラス	電子	(億円)
				化学品
FY2015	<b>13,263</b>	<b>6,929</b>	<b>2,886</b>	<b>3,185</b>
前期比	-220	+66	-311	+12
[以下影響を除く前期比]	-663	-115	-355	-194
為替換算の影響	+350	+140	+44	+157
連結範囲変更の影響	+92	+42	-	+49

•全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない



# 2016年 通期業績の見通し

**売上高**            **14,000億円**    (前期比 737億円の増収)

**営業利益**            **750億円**    (同 38億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

**当期純利益**            **250億円**    (同 179億円の減益)

- ✓ ガラスや化学品の出荷増により増収
- ✓ 営業利益は、販売価格下落の影響があるも、出荷増により増益
- ✓ 2015年は年金制度改定による退職後給付制度改定益を計上したため、親会社の所有者に帰属する当期純利益は減益

# 2016年 通期業績見通しの主要項目



		FY2015	FY2016 予想	増減	(億円) 増減%
売上高		13,263 (6,586)	<b>14,000</b> <b>(6,800)</b>	+737 (+214)	+5.6% (+3.3%)
営業利益		712 (342)	<b>750</b> <b>(300)</b>	+38 (-42)	+5.4% (-12.3%)
税引前利益		845	<b>450</b>	-395	-46.8%
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		429	<b>250</b>	-179	-41.7%
一株当たり配当金 (円)		18	<b>18</b>		
営業利益率		5.4%	<b>5.4%</b>		
ROE		3.9%	<b>2.3%</b>		
為替レート(期中平均)	JPY/USD	121.05	<b>120.0</b>		
	JPY/EUR	134.31	<b>130.0</b>		
原油	\$/BBL(Dubai)	50.9	<b>45.0</b>		

\* ( ) 内は上期累計

\* FY2016予想のROEは、  
FY2015末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用

## 〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア : 出荷は堅調
- アメリカ : 出荷は堅調
- ヨーロッパ : 出荷は堅調も、東欧では低迷の懸念

## 〔自動車用ガラス〕

- 自動車生産台数は堅調に推移し、当社出荷も増加

## 〔電子〕

- 液晶用ガラス基板：

出荷は期前半に前年比減少する可能性あるも通期では増加  
販売価格の下落幅は引き続き緩やかに推移

- ディ스플레이用特殊ガラス：

出荷は堅調に推移

車載ディスプレイ用途を今期より事業化

- 電子部材：

出荷は堅調に推移

## 〔化学品〕

- インドネシア新規設備の稼働開始により、

アジアのクロールアルカリ製品の出荷は大幅に増加

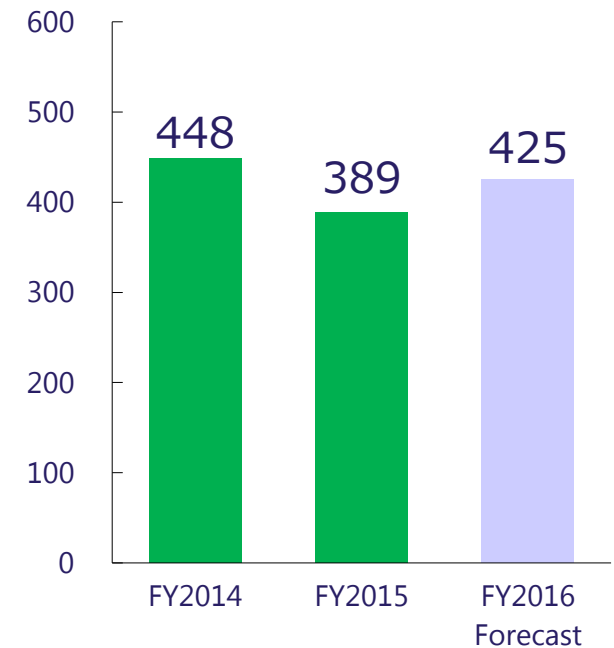
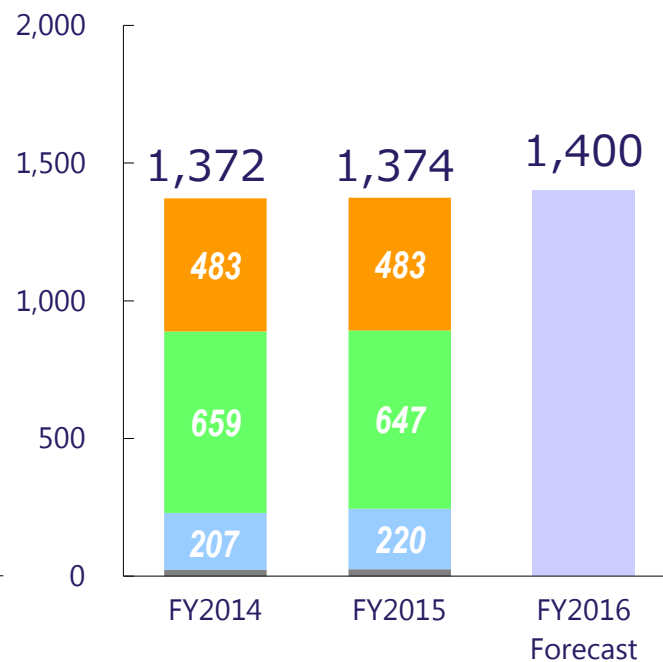
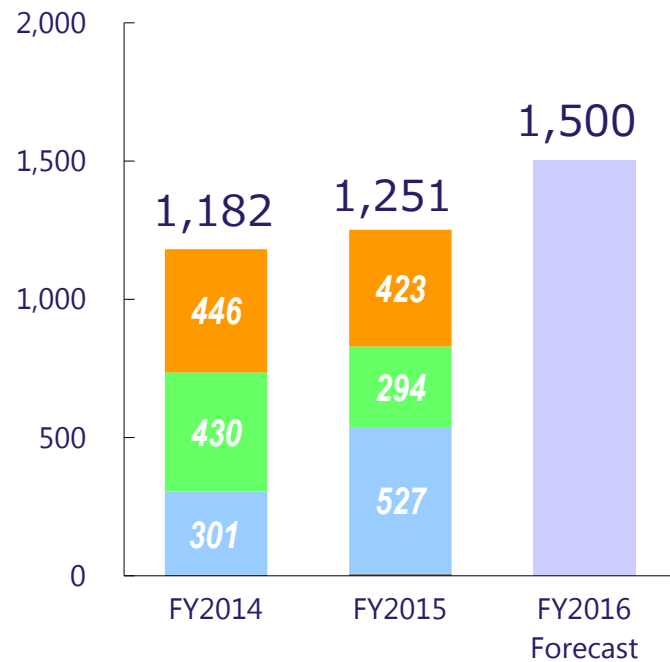
- バイオ医薬品分野を今期より事業化

(億円)

## 設備投資

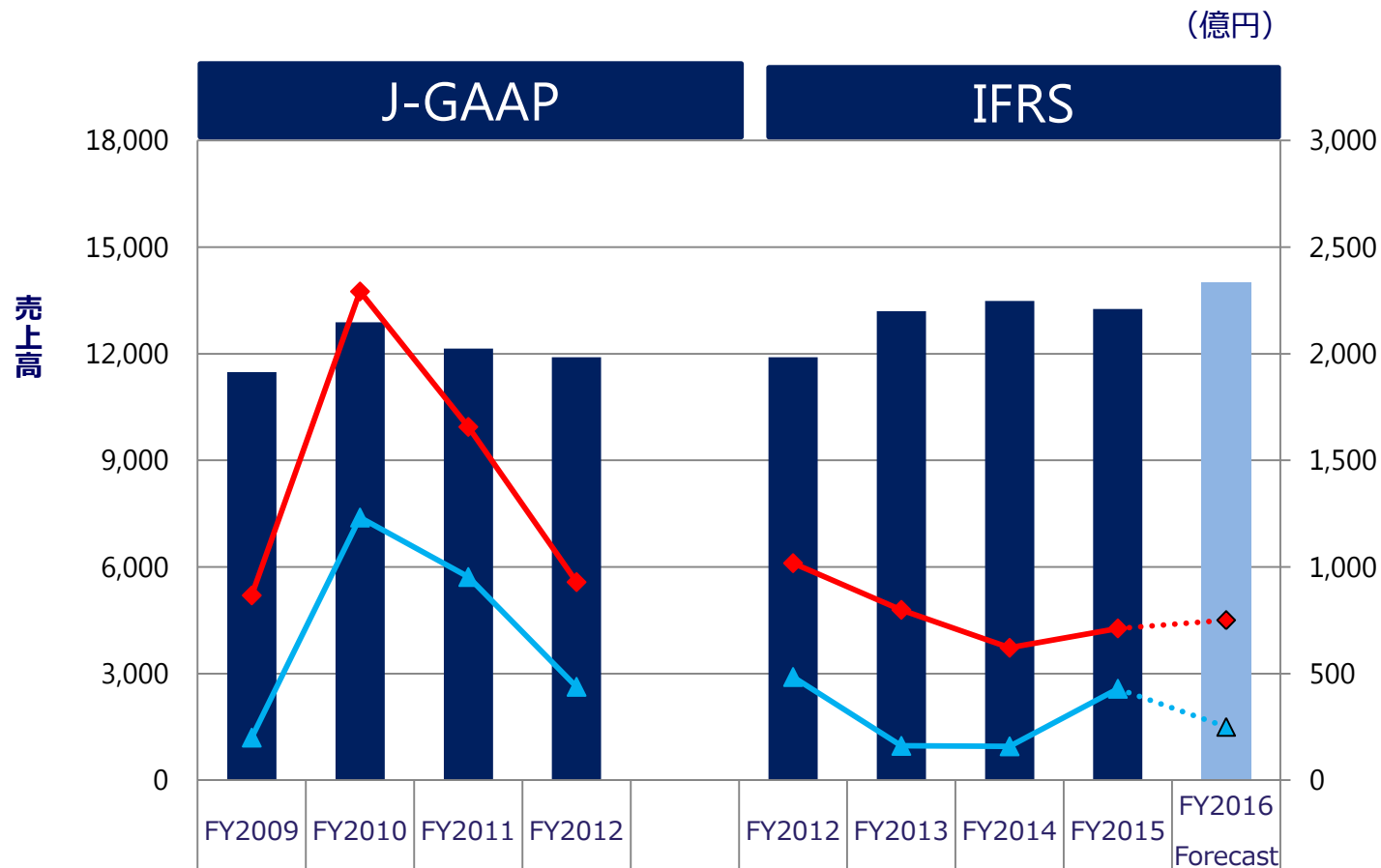
## 減価償却費

## 研究開発費



■ ガラス    
 ■ 電子    
 ■ 化学品    
 ■ セラミックス・その他

# 付属資料



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

■ 売上高	11,482	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	13,263	14,000
◆ 営業利益	867	2,292	1,657	929		1,018	799	621	712	750
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益*	200	1,232	953	438		484	161	159	429	250
営業利益率	7.5%	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	5.4%	5.4%
一株当たり配当金	¥16	¥26	¥26	¥26		¥26	¥18	¥18	¥18	¥18

\* 日本基準では、当期純利益を表示しています。



		J-GAAP						IFRS			
		07/12	08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12	15/12
自己資本当期純利益率(ROE) <sup>*1</sup>	%	7.5%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%	3.9%
総資産営業利益率(ROA) <sup>*2</sup>	%	9.3%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%	3.5%
自己資本比率	%	45%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%	55%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.52	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42	0.40
営業CF/有利子負債	倍	0.46	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27	0.40
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	59.35	33.53	17.12	105.52	81.90	37.88	41.90	13.97	13.77	37.12
EBITDA <sup>*3</sup>	億円	2,555	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859	2,284

\*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)  
 【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

\*2 営業利益/総資産 (期中平均)

\*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2014	FY2015					年間	FY2016
			1Q	2Q	3Q	4Q			
円/ドル	期中平均	105.85	119.09	121.36	122.23	121.50	121.05	120.0 <sup>*4</sup>	
	期末	120.55	120.17	122.45	119.96	120.61	120.61		
円/ユーロ	期中平均	140.42	134.18	134.16	135.98	132.95	134.31	130.0 <sup>*4</sup>	
	期末	146.54	130.32	137.23	134.97	131.77	131.77		

\*4 2016年度の前提

発表日	内容
2月4日	世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に初出展
3月5日	「ミラノ国際博覧会」の日本館に協賛
3月25日	ベトナムで塩化ビニル樹脂の生産能力を50%増強
4月7日	タイで遮熱性能を高めるLow-E膜コーティングガラスの生産能力を50%増強
4月8日	インドネシアに発電所を建設
4月17日	中国でT F T液晶用ガラス基板の一貫生産体制を実現
4月28日	欧州で自動車用補修ガラス事業を強化 ～ポーランドのNordGlass社を買収～
6月3日	ミラー越しのユニークな情報発信を可能にする「inforverre® MIRROR」の販売を開始
7月14日	液晶テレビ・ディスプレイ向け導光板用ガラスXCV™の販売を開始
9月30日	低融点接着フッ素樹脂「Fluon® LM-ETFE LH-8000」の販売を開始
10月1日	北海道庁の省エネ窓改修にAGCの「アトッチ®」が全面採用 ～北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞も受賞～
11月20日	世界初！全周99%UVカットを実現 「UVベールPremium Privashield™」の販売を開始

# 予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

# AGC 旭硝子

〒100-8405

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
新丸の内ビルディング

問合わせ先：経営企画部 広報・IR室

E-mail : [investor-relations@agc.com](mailto:investor-relations@agc.com)

TEL : +81-(0)3-3218-5096

FAX : +81-(0)3-3201-5390

[www.agc.com](http://www.agc.com)